

ワクチン未接種の人へ  
接種の検討をお願いします



今後のワクチン接種について



日常を取り戻し、維持するために  
ワクチン接種は、新型コロナウイルスの感染や重症化などを防ぐ上で効果を発揮することが、臨床試験などにより分かっています。

自分や家族、友人、同僚の命を守り、以前の日常を取り戻すには、1人でも多くの人がワクチンを接種することで、日常生活の中で互いに「うつらない・うつさない」環境をつくるのが重要です。

まだワクチン接種を受けていない皆さんは、ぜひ、接種をあらためて検討してください。

接種は任意

ワクチン接種は、本人の希望と同意に基づくものであり、強制ではありません。

病気やアレルギーなどの理由により、接種が難しい人もいます。周りの人に接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

長期的なリスクは少ない  
接種後、注射部位や関節などの痛み、発熱、倦怠感などの副反応が生じることがありますが、多くは数日程度で治まります。

ごくまれに、アナフィラキシー（急性アレルギー反応）を起こす可能性もありますが、感染による重症化や後遺症のリスクと比較して判断することが必要です。

長期的なリスクを心配する声もありますが、これまでの知見などから、長期的に起こる副反応の可能性は極めて低いとされています。

妊娠中の人も接種を推奨

妊娠中の接種について、国内で承認されているワクチンが、妊娠、胎児、母乳、生殖器に影響を及ぼすという報告はありません。

一方で、妊娠後期に感染すると早産率が高まり、本人も一部重症化することが報告されているほか、高齢妊娠や基礎疾患などが重症化の要因になり得るとの報告もあります。妊娠中の人や同居の家族も、積極的な接種を検討してください。

10月は「食品ロス削減月間」です

「食品ロス」とは、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される食品のことです。

発展途上国で飢餓が深刻な問題になっている一方で、先進国では、行き過ぎた衛生管理や、適量を超えた食品の購入・注文などによって、大量の食品が廃棄されています。

同時に、廃棄によって発生するゴミの量も増加するため、環境にもさまざまな悪影響を及ぼします。私たち一人ひとりが意識し行動することで、食品ロスを減らしましょう。

一人ひとりができることから始めよう



買い物編

- ・買い物に出かける前に、冷蔵庫の中身を確認しよう
- ・必要な時に必要な分だけを購入しよう



保存編

- ・日頃から冷蔵庫の中を整理しよう
- ・残っている食材や期限が近い食品から使おう



調理編

- ・自分や家族が食べきれない量を作ろう
- ・残った料理は別の料理にリメイクしよう



余分なものは「買わない」「置かない」「作らない」が鉄則です。食品ロスを減らすため、できることから取り組みましょう。

県 HP「食材使い切りレシピ」も参考にしてください

野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、火災や大気汚染・悪臭の原因となり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。「洗濯物が干せない」、「臭いがきつい」、「火事が心配」などの苦情が寄せられています。

違法な野焼きはやめましょう。

違法な野焼きの例

- 家庭ごみの焼却
- 庭や空き地での剪定枝、刈り草の焼却
- ドラム缶など、基準を満たさない炉での焼却

※違反した場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、未遂でも罰せられることがあります

作物の収穫などは？

農・林・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却は例外とされています。ただし、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な場合に限ります。

セイタカアワダチソウの駆除に協力を

セイタカアワダチソウは、アメリカ原産で、環境省が定める「生態系被害防止外来種リスト」に掲載されている外来生物です。

繁殖力が強く、市内でも多く確認されており、在来生物に悪影響を与え、本来の生態系が損なわれる心配があります。

セイタカアワダチソウの駆除に協力をお願いします。

特徴

- 秋（10月～11月）に黄色い花を咲かせる
- 河原や空き地などに群生する
- 高さ0.5m～3m
- 種子と地下茎から増殖する

駆除する際のポイント

- 根から抜き取る（種子が飛散しないように注意）
- 年2回以上の駆除で、開花や種子の飛散を抑える
- \*開花後でも、種子ができる前に駆除すれば繁殖を防げます

ご注意ください！

無料接種は 来年2月まで

国のワクチン接種予定期間は、令和4年2月までです（9月1日現在）。

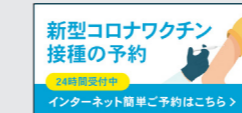
現在は公費負担により無料で接種できますが、来年2月以降の接種や費用負担については未定ですので、注意してください。

WEB予約はこちら



スマートフォンはQRコードから

パソコンは市HPのバナーから



再発行が可能です。市の接種コールセンター ☎64・5654 まで連絡してください。

接種会場

市の指定医療機関（接種券に同封のチラシを参照）

対象者

市では、今後も順次、予約を受け付けます。  
接種券が交付されている満12歳以上の人が対象です。

予約方法

①WEB予約  
WEB予約サイト (<https://jump.mrso.jp/182044/>) から予約（スマートフォンはQRコードから、パソコンは市公式HPのバナーからアクセス）

②電話予約

市の接種コールセンター ☎64・5654 まで電話

※混雑を避けるため、WEB予約をおすすめします

接種券を無くした時は